



助け合う子 徳
考える子 知
鍛える子 体



令和6年12月19日12月号

2学期 終了 ~笑顔いっぱいの2学期でした~

校長 大垣 幸治

長かった2学期も12月25日の終業式で終わります。今学期は穏やかな天候にも恵まれ、コロナやインフルエンザもなく過ぎるかと思いましたが、急な大雪もあり、また流行病には勝てずに、本校でも学年閉鎖・学級閉鎖が出てしまいました。予防に努めても感染してしまうことは避けられないのですが、元気になったら、天気の良い日は冬でも安全に留意して外で遊び、強い健康な身体をつくってほしいと思っています。

今学期を振り返ってみますと、どの学年の子ども達も大きく成長したと感じています。教室を回っていますと、子ども達は教師の問いかけに積極的に発表していたり、黙々と問題を解いたりする場面を見ます。ペアやグループで交流しながら考えを整理している様子もあります。タブレットを使って学級のみんなの意見を参考にしながら自分の考えを確かにしたり、本やwebなどいろいろな情報から取捨選択し自分の考えをまとめたりする場面もあります。単元やその時間の課題をしっかり把握し、見通しをもち取り組むことが意欲につながり、この成長を支えていると感じています。

また、学習発表会では、日頃の学びに加え、学年に応じたがんばりを発揮してくれました。低学年は先生の話聞き友達と協力し合って発表を行い、高学年は自分たちの手で創り上げることも経験できました。一人一人が日々努力を重ね、笑顔いっぱいの2学期だったと感じています。

さて、26日からは20日間の冬休みになります。休み中は、年越し、お正月と家族との時間がとても多くなりますので、ぜひご家庭でお子さんと会話を楽しんでください。以前『心の相談室 竹内成彦さん』の「明るい家庭づくりは、思いやりの会話から～子ども達の話聴こう～」の講演を聞いたことがありました。その中で話を聴く効用として次の2点が挙げられていました。①「子どもが何を考え、どんなことで困っているか分かるようになり、未然に防ぐことができる。」②「話を聞いてもらうことによって、子どもの自尊心がうんと高まる。」です。大人は子どもの話を聞いているようで聞いていないことが多く、それ故、子ども達は自立の時期を迎えると、大人と話をしたがらなくなってしまうとのことでした。講演を聞きながら自分の子育てを思い浮かべ、子どもの話を聞いていなかったなと反省したことを思い出しました。話の聞き方のアドバイスもありました。子どもが心を開く話の聞き方のコツとして、「①ながら聞きをしない。②話をとらない。③否定しない。④質問しない。⑤アドバイスをしない。⑥理屈を言わない。」の6つが示されていました。さらに、「①表情、②うなずき、③あいづち、④繰り返し」と話を聞く4つの技術について説明がありました。既に実施されている方が多数と思いますが、少しでも参考になる部分がありましたら、意識していただけるとよいと思います。ご家族の皆さんで楽しい冬休みをお過ごしください。

今年1年間、本校の教育活動へのご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございました。来年も学校とご家庭、さらに地域の皆様で子ども達の健やかな成長を促し見守っていきたくと考えておりますので、今年同様どうぞよろしくお願ひいたします。よいお年をお迎えください。



6年いちょう組で校内研究授業を行いました

12月10日(火)に上川教育局から義務教育指導班主査の中山智洋様に来校していただき、校内研究授業を6年いちょう組で大島教諭が行いました。

社会「明治の新しい国づくり」について、江戸時代と明治時代の違いに着目して調べる授業でした。今回の授業では、調べる順番や方法を、自分たちで選択し、学んでいく授業を展開しました。今、学校では、子ども達がこれからの予測困難な時代を生きるための力を身に付けるに「自立する学習者」の育成を目指しています。

この時間の課題、自分はどのように学んでいくか、予定通りに進まなかったときはどうするかなどの授業の「見通し」や「振り返り」を確認することで、自分のペースで学んでいく子ども達の姿が見られた授業でした。これからも「自立した学習者」の育成を目指して学校全体で取り組んでいきます。



北海道教育委員会からの各種相談窓口についてのお知らせ

■子ども相談支援センター(北海道教育委員会)

- ・電話相談 : 0120-3882-56
- ・メール相談 : sodan-center@hokkaido-c.ed.jp



■24時間子供 SOS ダイアル(文部科学省) 0120-0-78310(24時間対応)

■親子のための相談 LINE(北海道保健福祉部)

- ・いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。



長期休業中は、児童生徒の生活が不規則になり、不安やストレスを抱える児童生徒が増加傾向にあります。そのような児童生徒の悩みや相談を受け止めるため、左のような相談窓口を設置していますので、改めて紹介します。

また、先日の全校参観日では、東神楽町全体の子どものインターネットの関わり方の現状についてのお便りを配付しました。インターネットとの不適切な関わり方も生活が不規則になる大きな要因の一つになりますので、ご家庭での見守りや指導をよろしくお願ひします。



1月の主な行事予定

- 1月15日(水) 3学期始業式 4時間授業
- 16日(木) PTA本部役員会⑤
スキー1年(グラウンド)
スキー2年(公園)
- 17日(金) スキー6年①、
- 21日(火) スキー3年①、下校時巡回
ケース会議(~3/3)
- 22日(水) スキー5年①
- 23日(木) スキー4年①
- 24日(水) さくら会活動⑫ 貯金日
スキー1年(公園)
- 27日(月) スキー6年②
- 28日(火) 5時間授業、3年校外学習
スキー1年(公園)
- 29日(水) スキー4年② PTA理事会
- 30日(木) スキー5年②
- 31日(金) スキー3年②

東聖スケートリンクのオープンについて

- 開設期間 令和7年1月7日(火)~2月11日(火)
- 開設時間
 - ・1月 10時~16時
 - ・2月 10時~16時半
- 開設場所 東聖小学校グラウンド内
- 利用料 無料
- 靴の貸出 無料(フィギュア・ホッケー・スピード)
- 駐車場 ふれあい交流館駐車場
※冬季休業中の1/13まで、及び、土日は学校駐車場の利用も可
- 問合せ先 ふれあい交流館
(Tel 83-3741)
- ※ 帽子や手袋は、しっかり付けてください。
- ※ 靴ひもは自分で結べるようになるといいですね。



冬季休業期間中における「学校閉庁日」の設定について

東神楽町では、「東神楽町立学校における働き方改革アクションプラン」に基づき、長期休業中に「学校閉庁日」を設定することとしています。「学校閉庁日」は教職員が不在となりますので、地域や保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

万が一、緊急連絡の必要が生じた際には、下記までご連絡ください。

【学校閉庁日】12月29日~1月5日 【緊急連絡先】東神楽町役場 電話 83-2111